



亜鉛めっきの補修に最適です

特化則・有機則・PRTR法の3種の環境規制をクリアしているので、塗装環境の管理が必要とされる様々な場所での管理負担軽減が期待できます。

F☆☆☆☆取得

ローバルシルバーエコタイプは3種の環境規制非該当に適合した環境対応型のめっき面用塗料です。乾燥時間も従来の環境対応製品から短縮され、工場内塗装や屋内塗装を始め塗装環境の管理が必要とされる様々な場所での管理負担軽減が期待でき、環境への配慮が必要な場所でも安心してご使用になれます。

鉄材のさび止め、広い面への塗装、腐食環境の厳しい所での使用にはローバル エコタイプ(EA942CR-3、EA942DR-11・-12)を下塗りしてからの使用をおすすめします。

単品でご使用の際は十分に膜厚を確保してください。(乾燥膜厚80 $\mu$ m以上)

有機溶剤中毒予防規則…通常、「有機則」と呼ばれる最もポピュラーな規制の一つです。通称「シンナー」と呼ばれている有機溶剤には呼吸はもちろん、皮膚を通じても体に吸収される特性があり、大量に吸収されると死亡事故にもつながる危険な物質です。特に屋内作業場やそれに準ずる閉所で作業する労働者を守るために「労働安全衛生法」を根拠に事業者への義務が厳格に決められています。規制対象の主な有機溶剤としては「トルエン」、「キシレン」、「ミネラルスピリット」などが挙げられます。

特定化学物質障害予防規則…通常、「特化則」と呼ばれるこの規制ですが、さび止め塗料を使う事業所においては使用する塗料に「エチルベンゼン」が含有される場合に規制の対象となります。エチルベンゼンには発がん性が認められており、作業者の長期的な健康へ被害を与える可能性が高いため、特化則に準じた特別健康診断や作業環境測定を半年以内に1度行い、その記録を30年にわたって保管することが事業者には義務付けられています。

PRTR法…この法律は事業者が年間どれくらいの指定物質を大気中に放出しているのかをまとめ、国に提出する義務を定めたものです。先程までの作業を守る2種規制と違い、PRTR法ではより広範囲でその事業で使われる化学物質が地球や周辺住民にどのような影響を与えているのかを調査、参照するための決まりです。製造業などにおいて、製造過程でさび止め塗料を使用する事業者が対象になります。規制対象の主な有機溶剤は「トルエン」、「キシレン」です。

## 株式会社エスコ

大阪府大阪市西区立売堀3丁目8番14号 06-6532-6226(代表)

© 2018 ESCO Co.,Ltd.